



# NPO 法人 みんなの 元気塾 だより

夏の暑さも一段落し、いかがお過ごしでしょうか？ 夏の暑さの真ただ中にいた時はもう涼しくなる事なんてないのではないかと思いますくらい暑い日の連続でした。35 度以上と言う体温よりも高い気温の日が 1 か月以上続く異常気象は心身ともに疲労を伴い、いつになったら解放されるのやらと思っていましたが、「暑さ寒さも彼岸まで」とはよく言ったもので、彼岸花が咲き、透き通るような天空に中秋の名月を迎えた頃には確実に秋がやって来ました。涼しくなって来ると「あの暑さはどこに行ってしまったんだろう？」と懐かしくもあり、勝手なものだと苦笑いです。また、今までにない豪雨や 2 度の台風など今年の天候不順には悩まされていますが、私たちの毎日は自然環境と共にあり、生かされている事を実感しながら「くわばら・くわばら」と祈る思いで暮らしています。

ところで「みんなの元気塾」の**大きなのれん**を皆さんご存知ですか？平成 23 年 6 月にオープンした時は**若草色の生地**に、**白の縁どりで文字はくっきりと黒色のやさしい書体**、右端に**赤生地**に白抜きで**喫茶**と入ったのれんが元気塾へ来る皆さんを待ち受けています。元気塾にはいろんなところから視察研修に来られますが、帰り際になると必ずのれんの下で写真を撮られます。



また、遠くから訪ねて来られる時はのれんを目印に元気塾に来てもらうよう案内しています。元気塾のトレードマークなんですね。ところが、この 7 年半の長きに渡り、朝から晩までまるで元気塾を守るがごとく野ざらし、雨ざらし、焼けるような炎天下の中でも頑張ってくれました。強風にあおられ吹き飛ばされることも多くあり「のれんが落ちてるよ。」と近所の方から声をかけてもらう事も多々ありました。

昨年ふと見るとのれんが破れかけているではありませんか？これは大変と手先の器用なボランティアさんに相談し、ほつれをミシンで修理し裏打ちをして「もう少し頑張っね。」と 1 年半ほどいつものように掲げていました。でも今年の暑さは異常でした。やはり目に見えてのれんが傷んで来たので新しいのに新調する事にしました。「**元気塾のれん 2 号**」の誕生です。

これまでみんなの地域に何とか溶け込んでいこうと一生懸命頑張った「**元気塾のれん 1 号**」からますます皆さんに必要とされる「**元気塾のれん 2 号**」へと飛躍したいと思っています。

さて、これからどんな歴史を刻んで行く事でしょうね！ **一度覗きに来ませんか？**

## 理事長の気持ちが大きく膨らんだつぶやきです。

つぶやき理事長

今年の夏は大雨、台風、地震とその度に各地で大きな災害が発生しており、特に目立つのが高齢者の被害で、7月の西日本豪雨では、200人を超える犠牲者が出ていますがその約7割が60歳以上の高齢者と言う調査結果がでており、多数の死者が出た地区がある一方で、奇跡的に犠牲者がゼロと言う地区もありました。その地区は以前から災害時に支援の必要な高齢者等のリストを作り、誰が誰をサポートするか具体的に決めていたことが犠牲者ゼロに繋がりました。近年頻繁に起こる災害だけに関わらず普段から地域で助け合い、支え合いが如何に大切であるかと言う事がよくわかります。東畑区、長寿会、元気塾で取り組んでいます生活支援ボランティアの応募者がまだゼロですが明日は我が身の事として考えたいものです。

一步踏み出そ〜よ！



クスッと  
笑ってみませんか？



## 〜 「18歳」と「81歳」 〜

- ・道路を 暴走するのが 18歳・・・道路を 逆走するのが 81歳
- ・心が もろいのが 18歳・・・骨が もろいのが 81歳
- ・偏差値が 気になるのが 18歳・・・血糖値が 気になるのが 81歳
- ・恋に 溺れるのが 18歳・・・風呂で 溺れるのが 81歳
- ・まだ なにも 知らないのが 18歳・・・もう 何も 覚えてないのが 81歳
- ・東京オリンピックに出たいと思うのが 18歳・・・東京オリンピックまで  
生きていたいと思うのが 81歳
- ・自分探しの旅をしているのが 18歳・・・出かけたままわからなくなって  
みんなが探しているのが 81歳
- ・受験戦争で戦っているのが 18歳・・・アメリカと戦ったのが 81歳 等々

笑った81歳以上の高齢者さん元気塾集合です！

NPO法人 みんなの元気塾